



# 『コンセプト～地元にとだわる(明神川流域の生物)』



春の小川イメージ版

## 【エリアの設定】

- ① 管理区域の設定 (調整池は別エリア、各流れの両岸、散策路)
- ② 保護区域の設定 (西側の湧水付近のエリア)
- ③ 上流区域外のエリアは、原則として手を加えない(放置)
- ④ エリアごとに名称をつける

## 【アイデア】

- ① 入り口付近に看板を作る (プロジェクトの考え方、理念を伝える)
- ② プロジェクトの考え方を説明する (勝手に取らない、植えない、放流しない)
- ③ トミヨの保護区
- ④ 生物生息状況調査の実施 (定点観測を中心に) ~調査シートを作成する

## 【生息させたい生物】

- ① コウホネ、ヒツジグサ、水草、藻類 などの植物
- ② イバラトミヨ、マブナ、メダカ、ドジョウ、タニシ、カワニナ、サワガニ などの魚貝類
- ③ トンボ、ホタル などの昆虫
- ④ タヌキ、キツネ などのほ乳類
- ⑤ カエル、トカゲ、ヘビ などの爬虫類
- ⑥ カワセミ、カルガモ などの鳥類

## 春の小川観察会

心待ちにしていた「春の小川」が形づくられて最初の「春の観察会」が4月30日(土)開催されました。

24人の参加者は、出来たての春の小川を感動しながら見て回り、小川の中の泥上げをしたり小川の中を覗いたり…作業も足取りもどこかウキウキ♪気分の様子でした。

その後、春の小川を西にぐるりと散策し、春の草花にあいさつをしながら自然を満喫しました\*



春の小川実写版



7月23日(土)、役員の手により草刈が行われ、スッキリしました。終了後に撮影をしたものです。

